

P T A活動充実事業

～スマホ等ネット利用に関する

保護者と子どもたちのための研修会～

岡山県P T A連合会

【事業の目的】

岡山県P T A連合会では、コロナ禍で人とのつながりが難しくなり、子どもたちもスマホ等ネット利用する機会が増えていることから、保護者や子どもたちがスマホ等ネット利用について正しい知識を学ぶための研修会を開催することとなりました。

ワークショップを実施し、子どもたちが自ら考えて意見を言い合える活発な研修会を各単位P T Aにて開催した。また、子どもたちを取り巻くスマホ等ネット利用による犯罪やトラブルの対象が低年齢化しているため早期に正しく指導するための情報の提供に努めた。

【事業内容】

スマホ等ネット利用に関する保護者や子どもたちのための研修会開催

- ・ 期 間 令和3年10月～令和4年1月
- ・ 回 数 年間7回 各単位P T Aにて実施
- ・ 内 容 子どもを取り巻くネット問題の現状
スマホ等のフィルタリングの重要性
スマホ等ネット利用について家庭でのルール作り
講演後はグループに分かれてワークショップ
参加者アンケートの実施（HPへの掲載）



【参加者の声(アンケートより)】

- ・なかなか子どもとスマホの使い方について話をする時間がないので、今日の講演をきっかけにルールについて話し合おうと思った。(保護者)
- ・とても勉強になった。児童の実態を把握することもできた。今後、家庭と連携していきたい。(教員)
- ・スマホの危険性や正しい使い方についてよく分かった。自分のスマホの使い方について振り返ることもできた。(中学1年生)
- ・スマホのメリット、デメリットについて分かった。SNSで人を傷つけるのはだめだと改めて思った。(小学5～6年生)

【成果・効果】

コロナ感染防止対策を徹底して、ワークショップを実施、子ども同士、講師や保護者との対話によりコミュニケーション能力や肯定感を高める活発な研修会になった。

また、子どもたちが自主的にルールをつくり、スマホ等ネット利用についてより良い付き合い方をしようとする意識が高まった。教員や保護者も子どもを守るために何ができるかを学校や家庭、地域で考える貴重な機会になった。

【今後の改善点】

都市P T Aや単位P T Aと直結して、子どもたちや保護者のためのより良い研修会や事業を展開できるよう検討を重ねていきたい。また、子どもたちを取り巻くスマホ等ネット利用による犯罪が低年齢下しており、早期に正しく指導するためのきめ細かな情報の提供に努める。

